
クリスマスイブ2010

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

クリスマスイブ2010

【Nコード】

N2886P

【作者名】

ごほんライス

【あらすじ】

できれば十枚くらいにしてハッピーエンドにしたいが、今のオレの筆力ではこれが限界。

しんしんと雪が降る。ごつつ寒い。今宵はクリスマスイブ。

とはいえ新田すぐるは今年も一人だ。すぐるは双葉公園にテントを張り暮らしていた。昨年バイトを必死にがんばったが結局正社員になれず、アパートを借りることはできなかった。

すぐるはテントで寂しく、ねこ丼を食べる。

「ミュールちゃん。ミュールちゃん」

テントの外ではおばはんがもつすでにこの世にいない飼猫を探している。

すぐるは寂しくて寂しくてわっと叫びそうだ。どんなにがんばっても賃金が上がらない。結婚できない。さりとて政府自治体から援助があるわけでもない。完全に見捨てられている。

今頃正社員は暖かい部屋で家族の笑顔に包まれケーキやチキンやシャンパンや。クラッカーやら。

一方の非正規労働者であるすぐるは冷たいテントの中で、ねこ丼を一人で。

なんなんだ。これは何なんだ。いったい何なんだ。意味がわからない。なぜ。なぜ。なぜなんだ。

世の中の理不尽さに頭を抱える。

すぐるは我慢ができず、外に出た。

双葉公園の前にある大きいレンガ造りの洋風家屋のドアチャイムを鳴らす。

奥さんがドアを開ける。

すぐるは持っていたハンマーで奥さんの頭を叩いた。

「ぐげ」

目ん玉が飛び出る。脳みそが飛び散る。奥さんはそのまま倒れ動かない。

すぐるは、そのままどたとたと家に上がりこむ。

部屋では、父親と子供たちが楽しくパーティーしてる。

「誰だい、君は」

父親がすぐるの前に歩み寄った。

「うるせえ」

すぐるは包丁で父親の胸を刺した。

血がぴゅしゅーと噴出した。子供たちが悲鳴を上げている。

うつぶせに倒れた父親に馬乗りになり背中を刺す刺す刺す!!

子供たちは怖くて怖くて動けない。

すぐるは、マシンガンで子供たちを撃ちまくった。

ばばばばばばばばばばば。

全員殺し、すぐるは家の外へ出た。

「なんか虚しい。正社員とその家族を殺してもオレの所得が上がるわけではない」

マシンガンの音に近所の人が通報したのか、パトカーのサイレンが聞こえる。すぐるはあわてて双葉公園に逃げた。

雪はしんしんと降っている。

すぐるはテントの中でため息をつく。どうせ非正規労働者にいいことなんてないんだ。オレたちは世間から見放されてるんだ。ゴミだ。クズだ。いてもいなくてもいいんだ。社会のお荷物だ。

すぐるは寝袋に入り、泣いていた。

おしまい

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2886p/>

クリスマスイブ2010

2010年12月4日15時14分発行